

ライラ研修報告会

馬場直次郎ライラ副委員長



去る9月15日～17日の3日間、阿賀野市「五頭連峰少年自然の家」で開催された第7回ライラ研修に坂内委員長と共に参加してきました。今年のテーマは「未

来・・・今、あなたにはなにが出来るのですか？」ということで参加者達は一生懸命、研修に励んでいました。

研修には当クラブより外山さん、星野さん、山口さんの会社より4名の若者達と参加させていただきました。誠にありがとうございます。

今日は其の4名の人達の3日間で学んだこと、そして体験したことについて短い時間ではありますが、発表していただきますので宜しくお願い致します。

株式会社タツミ 大久保英輝さん



この度、9月15日～17日の三日間にわたって、五頭連峰少年自然の家で開催された第7回ライラ研修に参加させていただきました。初日は秋という

季節を忘れるほど気温が上がり、講演を聞いているだけで汗が出てくる程の暑さでしたが、参加者はみなハンカチで汗を拭いながらメモを取っていました。研修では、メインテーマの「未来…今、あなたにはなにが出来るのですか？」の講習を中心にNASAゲームや、近藤亨先生の講演、トレッキングと植物園散策、AED(自動体外式除細動器)講習等、多くのことを体験させていただきました。

近藤先生の講演ではネパール・ムスタンで行っている地域開発に関することや、ネパールの内乱に関する事を聞かせていただきまし

た。ネパールの内乱は現在治まっていますが、この内乱は地域格差を是正するために、貧しい地域の学生や農民の若者達が政府に対して起こしたものだそうです。今のネパールは地域格差を無くするという政策を行なっていますが、それは若者達の活動の成果だったのです。政府を相手に人数も武器も少ないのにも関わらず、お互いに協力することで大きな変化をもたらすことが出来たことを聞き、同じ意志をもつ者と協力し合い、一つのことに向かっていくことの大切さを学びました。

メインテーマでは、地球温暖化が続いた時に起こりえる地球環境の変化のシミュレーションを見て、配布資料を読み、今私達は未来のためになにが出来るのかを個人で考え、グループでまとめました。DVDを見たときの私の率直な感想は「今まで私たちは何をやってきたのだろうか。楽な方向にばかり目を向け、不必要なものを求め、再利用せずすぐゴミにしてしまう。急に変わることは出来ないかもしれないが、1日でも早く一人一人の意識を変えていかなければならない」と感じました。また、私たちのグループの発表では国、企業、個人が一体となって地球温暖化に対する取り組み方を見直していかなければならないということを中心にまとめました。

2004年に一般市民も使用できるようになった一次救命処置のAED講習では、AEDが無かった為に亡くなってしまった方の話や、AEDの必要性を聞き、実際にAEDを使用した実習も行いました。使い方は初めて使う人にもわかるようになっておりました。AEDを使用しなかったときの生存率は6%、AEDを使用した場合は44.7%まで上がることが証明されています。心肺停止は健康な人にでも突然襲ってくるもので、学校や公共施設だけでなく企業単位で設置することが望ましいそうです。この講習でAEDの使い方、重要さを学ぶことで、命の大切さを再度考えること

が出来ました。

今回の研修を通じて、社会や会社で生かせることを多く身に付けることが出来たと思います。私が勤める㈱タツミでは建築金物の製造を行なっています。金物は、建物の軸組みを繋ぎ頑丈なものにし、その建物を利用する人たちの安全を確保するために大切なものです。命の大切さ、協力することの大切さを心がけて仕事をしていきたいです。

また、地球温暖化については、研修日からエコの実践を心がけています。会社や私生活で研修の話をする事でエコの実践も呼びかけています。エコの活動を多くの人に話し皆様の目標にしていきたいです。最後になりますが、研修に参加させていただき、グループでの活動の大切さ、その中での個々の役割の大切さを学べ、また、異業種の方々との交流の機会を与えていただいたこと、新しい知識を得られたことを、ロータリークラブの皆様にお礼申し上げます。ありがとうございました。

富士印刷株式会社 竹之内 悟さん



このたびライラ研修に参加させて頂きありがとうございました。

阿賀野市、五頭連峰少年自然の家で行われた、研修初日は、すぐにチーム別に分かれ自己紹介をし簡単なゲームでコミュニケーションをとりました。初めは皆緊張していましたが、研修生の年代も近く、またロータリアンの方々が気さくに声をかけて下さり、すぐに打ち解けることができました。三日間の研修内容はチーム別で討議や意見交換も多く、私自身営業をしていますが、なかなか自分の意見を言ったり、人前でスピーチや話をするということが大の苦手で、今回の研修は自分にとって大きなプラスとなりました。

二日目には、野外活動で山を登りましたが、

若い研修生よりもロータリアンの方々がどんどん先に進んで行くのでビックリしました。私が、(疲れませんか〜)と聞くと(全然。なんなら手を貸そうか〜)なんて笑いながらいわれたことを今でも覚えてます。

夜にはバーベキューをし、昨日今日出会った仲間といろいろな話をし、より一層友情が芽生えました。

最終日、初めはAEDの講習会がありました。まずAEDとは簡単に言うと、心臓が停止した傷病者に電気ショックを与えて救命する装置です。人工呼吸から、AEDの操作まで実技を学びました。今までの自分なら、いざその様な場面に出くわした時、何も出来ずにパニックになっていたと思いますが、今回学んだ事で、迅速な対応が出来る自信を持って言えます。

最後のまとめに今回のテーマ(未来・・・今、あなたになにが出来ますか?)と言うことで、地球温暖化についてまとめたことをチームごとに発表しました。

今、それぞれ個人個人が地球温暖化について考えなければいけません。

僕自身も、今回の研修参加までは、環境問題を他人事のように考えていた部分もありました。

個人個人としては、まずゴミを減らす生活から始める→そしてゴミの分別。割り箸を使わないことやレジ袋もそうです。タバコを吸わないということも大きく影響してきます。

また企業では冷房やエアコンの温度を上げることや、コピー紙は両面使用するなど、他にも沢山あります。自社は印刷会社ですが、やはり紙を大量に使用します。まず無駄をなくすこと。そして良い仕事をする、良いものを作る、と言うことが一番ではないでしょうか？それが社会貢献となり地球温暖化にも繋がると思います。

まだまだ書き足りませんが、あつというまの二泊三日でしたが、多くのことを学び、今後の営業活動にもプラスになることばかりでし